

## 「平成 29 年度宮城県建設業担い手確保セミナー」参加報告

2017 年 10 月 26 日に仙台で開催された上記セミナーに、北原正代・前・東日本支部長と会員の渡部真紀子さんが講師として招かれ講演されました。宮城県では「新・みやぎ建設産業振興プラン」(平成 28 年度～31 年度)を策定しており、今回のセミナーは昨年(講師:時弘みどり副会長)に引き続き 2 回目です。当日は広報関係者も含め 100 人ほどの参加者がありました。

渡部さんの講演は現場での経験を基にした現実味あふれる話で、「女性というひとづくりではなく、女性にもいろいろな人がいることを認識してほしい」という発言に参加者は真剣に聞き入っていました。北原さんは建設業界の女性活躍の課題に触れながら女性の会を紹介し、「西暦 2100 年には男女比率が半々に、職業人気ランキングでは建設業が 1 位となるようにしていきたい」という結びに会場から大きな拍手がわきました。若者にとって建設業を魅力あるものにするのが喫緊の課題であることを、参加者全員の共通認識として改めて確認しました。



開会挨拶  
(宮城県土木部金子次長)



講演 1



談笑する講師の二人



会場の様子



講演 2-1 渡部真紀子さん



講演 2-2 北原正代・前・東日本支部長



終了後は仙台在住応援団 10 名(会員 1 名・非会員 9 名)が集まり、久田教授も交え、講師 3 名の労をねぎらいながら楽しいひと時を過ごしました。

(東日本支部 渡辺弘子)